

PRESS RELEASE

2020 / 12/21

コレクション 4つの水紋

2021年1月23日（土）－3月21日（日）

埼玉県立近代美術館

当館では1982年の開館以来、「印象派以降の西洋絵画」、「埼玉県ゆかりの近現代作家の作品」を中心に収集を続けています。コレクションの一部は公園内や館内に常設し、特に館内では、作品同様積極的に収集を続けているデザイン椅子に座りながら鑑賞いただける場を設けてきました。今回の展覧会では、「新規収蔵作家」であるポール・シニャック、「埼玉ゆかり」の画家奥原晴湖、「椅子のモダンデザイン」に携わったシャルロット・ペリアン、「屋外彫刻」を手がけた重村三雄の4作家を起点としてコレクションを幅広くご紹介します。人気の高いクロード・モネやカミーユ・ピサロら西洋画家、小村雪岱などの日本画家、さらに現代作家までさまざまな作品を一堂にお見せします。お楽しみいただければ幸いです。

展示構成

1、新収蔵作家 ポール・シニャック

ポール・シニャックは、印象派に感銘を受けて画家として出発し、のちに、光学的理論に基づいた点描による色彩表現を特徴とする新印象派の絵画を描くようになります。当館の《アニエールの河岸》は、印象派から新印象派への過渡期に制作された貴重な作品で、平成30年度に新規収蔵しました。シニャックは本作のように、川や海など水辺の風景を好んで題材としました。ここでは、「水辺」と「点描」をキーワードにコレクションをご紹介します。

出品作品 モーリス・ドニ《トレストリニエルの岩場》、菱田春草《湖上釣舟》など

2、埼玉に生きた画家 奥原晴湖

近代黎明期の東京で人気を博した南画家の奥原晴湖は、後半生を埼玉県熊谷で過ごしたゆかりの画家です。南画とは、技術よりも画家の精神性を重視した絵画で、絵の中に詩を書きこむ形式が特徴的です。晴湖は書画一体の山水画を描く一方で、細部まで緻密に描き込んだ花鳥画も得意としました。ここでは、南画の特徴である「絵画と言葉」、そして「細部」から連想されるコレクションをご紹介します。

出品作品 佐伯祐三《門と広告》、増田三男《金彩浜辺ノ詩箱》など

3、椅子の美術館より シャルロット・ペリアン

「椅子の美術館」という愛称で親しまれている当館は、モダンデザインの椅子を常に館内随所に展示してきました。さまざまな椅子を通して時代性や作家の創意を感じ、デザインの魅力を楽しめる機会を設けています。昨年度収集した《LC4 シューズロング》は、世界一有名な寝椅子と呼ばれるほど多くの方に親しまれているデザイン椅子です。デザインに携わったフランス出身のシャルロット・ペリアンは多様な交流をとおして、デザインや建築などで多彩な活躍をしました。ここでは、寝椅子に「横たわる」という動作から連想される作品を、そしてペリアンと同時代に生きた作家の作品をご紹介します。

出品作品 レオナール・フジタ《横たわる裸婦と猫》、柳宗理《バタフライスツール》など

4、公園のなかから 重村三雄

当館の裏階段に設置された人物群《階段》は、美術館の外、北浦和公園のなかからその姿が垣間見える作品です。もともと油絵を制作していた作者の重村三雄は、FRP（繊維強化プラスチック）という素材との出会いを契機に、対象を直接型取りした本物そっくりの作品を制作しました。リアルな人物像や樹木など、重村の作品はいずれもユーモアを感じるような佇まいです。しかし一方で、迫真的であるからこそその対象が実在しないという空虚さをも感じさせます。ここでは作家が選択した「素材」の魅力、そして「不在」をキーワードにコレクションをご紹介します。

出品作品 吉野辰海《双頭犬》、小村雪岱《青柳》（前期日本画・後期版画展示）など

開催概要

コレクション 4つの水紋

1. 会期：

2021（令和3）年1月23日（土）－3月21日（日）

休館日：月曜日

会期中一部展示替があります。

前期1月23日（土）-2月21日（日）／後期2月23日（火・祝）-3月21日（日）

2. 開館時間：

10時～17時30分（展示室への入場は17時まで）

3. 観覧料：

一般1000円（800円）、大高生800円（640円）

4. 主催：

埼玉県立近代美術館

5. 協力：

JR東日本大宮支社、FM NACK 5

6. 会場案内／アクセス：

埼玉県立近代美術館 2階展示室

〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤 9-30-1

電話 048-824-0111 FAX 048-824-0119

<https://pref.spec.ed.jp/momas/>

JR京浜東北線北浦和駅西口から徒歩3分（北浦和公園内）。JR東京駅、新宿駅から北浦和駅までそれぞれ約35分です。当館に専用駐車場はありませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります（企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き）。団体バスは事前にご相談ください。お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたします。ただし台数に限りがありますので予めご了承ください。

7. 会期中のイベント：

ミュージアムコンサート（動画配信）

出演：川嶋哲郎（サクソ、フルート）、竹澤悦子（箏、十七絃、歌）

ジャズ、日本伝統音楽という異なる分野で活動している彼らの音楽が展示作品をきっかけに波紋のように交錯し、さらに豊かな音楽に昇華するのをお楽しみください。会期中、美術館内で演奏し、youtubeにて配信します。詳しくは当館ホームページをご覧ください。

8. スライドトーク

ご希望のグループにスライドを使って本展覧会の見どころをご案内します（予約制）。お問い合わせ・ご予約は教育・広報担当（電話 048-824-0110）まで。

9. 新型コロナウイルス感染症防止対策について

ご来館にあたっては、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、ご理解とご協力をお願いいたします。状況により、イベントの変更・中止や、休館または会期変更などの可能性があります。

ご来館前に、当館ホームページで最新情報をご確認ください。

<https://pref.spec.ed.jp/momas/>（問い合わせ先：048-824-0111）

10. お問い合わせ

展覧会担当：菊地、平野、佐伯／ 広報・画像に関してのお問い合わせ：真中

電話 048-824-0111（代表）／ 048-824-0110（学芸部） Fax 048-824-0118

広報用画像の提供について

- ・画像のご提供については、当館にお問い合わせください。当館から画像をデータにてご提供いたします。ご請求はメールで、kouhou@aria.ocn.ne.jp（広報担当・真中）までお願いします。
- ・画像を掲載する場合、以下のキャプションを記載してください。また作品部分のトリミング、文字載せなどはしないようにお願いします。
- ・画像の掲載にあたり、著作権使用許諾申請は必要ありません。

広報用画像



①



②



③



④



⑤



⑥

キャプション

- ①ポール・シニャック 《アニエールの河岸》1885年 埼玉県立近代美術館蔵
- ②クロード・モネ 《ジヴェルニーの積みわら、夕日》1888-89年 埼玉県立近代美術館蔵
- ③奥原晴湖 《仙境群鶴》1905年 埼玉県立近代美術館蔵
- ④小村雪岱 《青柳》1924年頃 埼玉県立近代美術館蔵
- ⑤重村三雄 《立ち話》1993年 埼玉県立近代美術館蔵
- ⑥シャルロット・ペリアン、ル・コルビュジエ、ピエール・ジャンヌレ 《LC4 シェーズロング》デザイン:1928年 埼玉県立近代美術館蔵